

社協さくら

第184号
編集・発行

ふれあいネットワーク



佐倉市社会福祉協議会

発行人 左奈田 雄一

〒285-0013

佐倉市海隣寺町87番地 社会福祉センター2F

TEL 043-484-6197(代) FAX 043-486-2518

URL <http://www.sakurashakyo.or.jp>



佐倉市社会福祉協議会は、今年60周年を迎えました。

大規模災害時に備えて 災害ボランティアセンター立ち上げ準備

多くの住民の方に災害ボランティアの運営を体験する機会を設け、大規模災害への備えを進めて行きます。



市社協職員による訓練風景

佐倉市社会福祉協議会は、平成24年11月に佐倉市と協定を結び、大規模災害時には災害ボランティアセンター（以下災害ボラセン）を開設・運営することになっていきます。平成26年度は、市社協職員によるマニュアル策定と、検証をかねた訓練を実施しました。今後、関係団体や地区社協・ボランティア等の参加も含めた災害ボラセン設置・運営訓練を計画します。より多くの住民の方に災害ボランティアの運営を体験する機会を設け、大規模災害への備えを進めて行きます。

佐倉市と災害時の協定を結びました

3・11の時は！

平成23年の東日本大震災の時は、佐倉市との協議で、佐倉市災害ボランティアセンターを開設しました。市内被災者からの支援要請を受け付け、ボランティア希望者との需給調整を行いました。活動内容としては、
・ 散乱した部屋の片付け、崩れた外壁の撤去、引越の手伝い
・ 福島県からの避難者への支援（食料や日用品等の物資提供、食事サービスグループの配食調整、病院への送迎と院内介助、避難者への情報提供）

東日本大震災における千葉県浦安市災害ボランティアセンターの活動

浦安市は震度5強を記録し、断水、減水、ガスの供給停止、下水道使用制限などの被害と、特に中町および新町に見られた約1,455haにもおよぶ液状化の被害があった。

平成23年3月12日に浦安市災害ボランティアセンター本部が設置され、4月15日に閉所されるまで、35日間開設された。ボランティアの活動は泥かきを主に、その他13種類の活動が実施された。泥かきは、液状化によって住宅敷地内の道路や歩道に堆積した土砂への対応が中心的活動であった。



液状化によって飛び出したマンホール

35日間のボランティア実績

- ・登録者数：4,361人
- ・延べ人数：8,629人
- ・ピーク人員：1,200人/日
- ・活動延べ件数：989件

ボランティアのピークは3月19日（土）、20日（日）で、1,200人を超え、市内のみならず、北海道や関西など遠方からも多く駆けつけた。年齢別には20代までが64%を占めており、若い力が大きな役割を果たした。



浦安市災害ボラセンに集まったボランティアの方々

出典：東日本大震災浦安市災害ボランティアセンター活動報告書

災害ボラセンとは？

阪神・淡路大震災以後、各地の災害に際して、災害ボランティアセンターという言葉を耳にすることが多くなってきました。災害ボラセンは、災害発生時のボランティア活動を効率よく効果的に推進するための組織です。大規模災害時には全国各地から参集した数多くのボランティアによって被災地支援が行われました。被災地支援には多くの物資も必要になります。人の力と物資を効率的効果的に結びつけることが災害ボラセンには求められます。たくさんのボランティアを受け入れ、

被災者から要望を聞き取り、ボランティアを調整し、必要な支援と物資を届ける、一連の活動を円滑に進めることが災害ボラセンの大きな役割です。そして、災害ボラセンでは、被災地での活動中の服装・身支度など、ボランティア自身のための安全指導も情報提供しています。また、被災者の役に立ちたいという強い思いが先走りすぎないように、被災者に寄り添う支援となるようお伝えするの活動です。



行事予定

- 7月
 - 2日 ☆歳末たすけあい募金配分内容検討委員会
 - 13日 ☆第2回ボランティアセンター運営委員会
 - 16日 共同募金会
 - 17日 ボランティア説明会
 - 31日 地区社協会長・事務局長会議
- 9月
 - 14日 ☆第3回ボランティアセンター運営委員会
 - 第2回市社協理事会
 - 第2回共同募金会理事会
 - 第2回市社協評議員会
 - 25日 ☆は傍聴可能な会議です。

平成26年度 事業・決算報告

事業報告

【総括】

平成26年度は、「社会的孤立」の防止を図るため、生活困窮者自立促進支援モデル事業への取り組みによる生活困窮者支援を軸に、地区社会福祉協議会(地区社協)による支えあい活動の推進、第5次佐倉市地域福祉活動計画の策定、社会福祉法人改革への対応などを重点施策として各種事業を実施しました。特に、平成27年度からは、生活困窮者自立支援制度施行、介護保険制度改正、社会福祉法人改革など、社会福祉を取り巻く環境が大きく変化

します。佐倉市社会福祉協議会(市社協)では、これらの新たな方向性を視野に入れた取り組みを進めてきた地域の相互活動による市民のみなさんとのネットワークを活かし、生活困窮者支援や介護予防・日常生活支援総合事業による地域包括ケアシステム構築に向けた今後の地域福祉の進め方等について、実践並びに研究・検討を行いました。さらに、ボランティア・市民活動フェスタ2014 in 佐倉と佐倉市社会福祉大会の開催、災害ボランティアセンター設置・運営訓練、社会福祉法人理事長会議等による地域での公益活

動の展開などに取り組みました。

【重点実施事項】

1. 個別生活支援活動の充実
生活困窮者自立支援法施行を前提とした生活困窮者自立促進支援モデル事業を佐倉市からの受託事業として、中間的就労を實踐している社会福祉法人生活クラブと、障害者就労支援に取り組む社会福祉法人光明会と連携し実施しました。また、生活福祉資金、善意銀行、元気に育て子ども基金など多様な施策との連携、活用により生活困窮者支援機能の充実を図りました。さらに、個別支援サービス

事業(介護サービス、日常生活自立支援事業、地区社協の支えあいサービス等)や市民後見人の養成などにより、市民が地域で安心して暮らせる地域づくりを推進しました。

2. ともに歩むふくしプランIIの推進と第5次佐倉市地域福祉活動計画の策定
地域のネットワーク化と協働の推進に取り組んだ、ともに歩むふくしプランII(第4次佐倉市地域福祉活動計画)の4年間で、地区社協における支えあい活動が各地で展開されてきています。

3. 社会福祉法人の機能強化と社会貢献
佐倉市の福祉計画との整合性を図り、第5次佐倉市地域福祉活動計画(ともに歩むふくしプランII)の策

定に着手しました。平成26年7月に同福祉活動計画策定委員会を立ち上げ、作業部会を12月に設置しました。

第5次計画については、現計画の評価を踏まえ、市社協と地区社協が推進の中心となり、計画の3本柱(支えあい活動、生活困窮者支援、災害時要援護者支援)を軸に策定していくこととしました。また、中域福祉圏域(5圏域)における福祉課題についての検討を踏まえ、14地区社協の計画を一体的に包含して、整合性を図りつつ策定しています。

市の事業主体では対応困難な福祉ニーズへの対応、地域社会への貢献などが求められています。このようなか、佐倉市社会福祉協議会(26施設)においては、地域貢献検討会を立ち上げ、社会福祉法人が取り組む具体的地域貢献活動の検討を行い、社会福祉法人理事長会議においても、社会福祉法人の果たすべき役割や社会福祉法人改革等について情報交換等を行いました。

市社協では、以下の施策を行うため、法人機能の強化に努めました。

- ・社会福祉法人の社会貢献活動について検討しました。
- ・地域包括ケアシステム構築に向けて検討を行っています。

生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを支援するため、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援等を実施するとともに、地域における自立・就労支援等の体制を構築する事業を、制度化に先立ちモデル的に実施しました。

- ・社会福祉協議会PR用DVDを作成し、目に見える広報に努めました。
- ・ボランティアセンター機能を市内1カ所から3ヶ所に増やしてコーディネート機能を配置しました。
- ・大規模災害時の対応を検討する災害時対応ワークショップチーム設置、災害ボランティアセンター設置・運営訓練、災害対応マニュアルづくりを行いました。

決算報告

事業別資金収支計算書 (単位:円)

勘定科目	社福事業	公益事業	収益事業	法人合計
< 収入 >				
会費収入	22,213,541	0	0	22,213,541
寄附金収入	3,827,514	0	0	3,827,514
経常経費補助金収入	66,971,581	0	0	66,971,581
受託金収入	99,240,219	93,119,415	0	192,359,634
貸付事業収入	2,186,461	0	0	2,186,461
事業収入	3,730,646	6,083,383	0	9,814,029
負担金収入	780,184	0	0	780,184
介護保険事業収入	43,072,516	0	0	43,072,516
障害福祉サービス等事業収入	37,892,226	0	0	37,892,226
収益事業収入	0	0	24,518,468	24,518,468
受取利息配当金収入	1,143,508	0	0	1,143,508
その他の収入	709,166	233,160	0	942,326
事業活動収入計(1)	281,767,562	99,435,958	24,518,468	405,721,988
< 支出 >				
人件費支出	192,683,616	44,925,643	7,138,244	244,747,503
事業費支出	93,297,190	34,309,219	1,966,816	129,573,225
事務費支出	9,968,456	15,778,642	504,221	26,251,319
収益事業支出	0	0	10,633,222	10,633,222
貸付事業支出	2,515,000	0	0	2,515,000
助成金支出	17,375,125	0	0	17,375,125
その他の支出	244,243	0	0	244,243
法人税、住民税及び事業税支出	10,000	40,000	746,300	796,300
事業活動支出計(2)	316,093,630	95,053,504	20,988,803	432,135,937
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 34,326,068	4,382,454	3,529,665	△ 26,413,949
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	0
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	0
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	0
< 収入 >				
基金積立資産取崩収入	12,990,584	0	0	12,990,584
積立資産取崩収入	296,750	0	0	296,750
事業区分間繰入金収入	8,280,000	0	0	8,280,000
拠点区分間繰入金収入	30,139,772	0	0	30,139,772
その他の活動による収入	1,307,640	0	0	1,307,640
その他の活動収入計(7)	53,014,746	0	0	53,014,746
< 支出 >				
基金積立資産支出	5,499,310	0	0	5,499,310
積立資産支出	2,659,500	3,988,000	0	6,647,500
事業区分間繰入金支出	0	4,430,000	3,850,000	8,280,000
拠点区分間繰入金支出	30,139,772	0	0	30,139,772
その他の活動による支出	6,326,040	0	0	6,326,040
その他の活動支出計(8)	44,624,622	8,418,000	3,850,000	56,892,622
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	8,390,124	△ 8,418,000	△ 3,850,000	△ 3,877,876
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	△ 25,935,944	△ 4,035,546	△ 320,335	△ 30,291,825
前期末支払資金残高(11)	52,992,626	6,018,994	29,133	59,040,753
当期末支払資金残高(10)+(11)	27,056,682	1,983,448	△ 291,202	28,748,928

貸借対照表

(単位:円)

勘定科目	当年度末	勘定科目	当年度末
< 資産の部 >		< 負債の部 >	
流動資産	57,304,000	流動負債	37,233,635
現金預金	19,486,527	事業未払金	20,557,302
事業未収金	28,817,588	その他の未払金	1,360,147
未収金	1,360,147	預り金	46,700
貯蔵品	106,768	職員預り金	373,889
商品・製品	764,967	前受金	342,150
立替金	80,010	事業区分間借入金	4,700,000
前払金	1,561,966	拠点区分間借入金	0
前払費用	18,480	サービス区分間借入金	0
1年以内回収予定長期貸付金	9,075,539	仮受金	2,370
事業区分間貸付金	4,700,000	賞与引当金	9,851,077
拠点区分間貸付金	0	固定負債	108,908,340
サービス区分間貸付金	0	退職給付引当金	108,908,340
仮払金	0	負債の部合計	146,141,975
その他の流動資産	0	< 純資産の部 >	
徴収不能引当金	△ 8,667,992	基本金	3,000,000
固定資産	640,071,863	基金	374,806,048
(基本財産)	132,319,854	福祉基金	241,410,436
建物	129,319,854	菊地久治勉学奨励基金	116,216,190
基本財産特定預金	3,000,000	元気に育て子ども基金	17,179,422
(その他の固定資産)	507,752,009	国庫補助金等特別積立金	122,307,350
車輛運搬具	274,533	その他の積立金	33,056,500
器具及び備品	45,414	備品購入積立金	4,743,000
権利	150,584	修繕積立金	15,736,500
投資有価証券	126,359,483	善意銀行積立金	4,000,000
退職手当積立基金預け金	79,562,550	在宅福祉積立金	8,577,000
退職給付引当資産	19,856,380	次期繰越活動増減差額	18,063,990
福祉基金積立資産	115,050,953	(うち当期活動増減差額)	△ 44,380,545
菊地久治勉学奨励基金積立資産	116,216,190	純資産の部合計	551,233,888
元気に育て子ども基金積立資産	17,179,422		
備品購入積立資産	4,743,000		
修繕積立資産	15,736,500		
善意銀行積立資産	4,000,000		
在宅福祉積立資産	8,577,000		
資産の部合計	697,375,863	負債及び純資産の合計	697,375,863

財産目録

(単位:円)

I 資産の部	福祉基金積立資産	115,050,953
流動資産	菊地久治勉学奨励基金積立資産	116,216,190
現金預金	元気に育て子ども基金積立資産	17,179,422
事業未収金	備品購入積立資産	4,743,000
未収金	修繕積立資産	15,736,500
貯蔵品	善意銀行積立資産	4,000,000
商品・製品	在宅福祉積立資産	8,577,000
立替金	その他の固定資産合計	507,752,009
前払金	固定資産合計	640,071,863
前払費用	資産合計	697,375,863
1年以内回収予定長期貸付金	II 負債の部	
事業区分間貸付金	流動負債	
徴収不能引当金	事業未払金	20,557,302
流動資産合計	その他の未払金	1,360,147
固定資産	預り金	46,700
(基本財産)	職員預り金	373,889
建物	前受金	342,150
基本財産特定預金	事業区分間借入金	4,700,000
基本財産合計	仮受金	2,370
(その他の固定資産)	賞与引当金	9,851,077
車輛運搬具	流動負債合計	37,233,635
器具及び備品	固定負債	
権利	退職給付引当金	108,908,340
投資有価証券	固定負債合計	108,908,340
退職手当積立基金預け金	負債合計	146,141,975
退職給付引当資産	差引純資産	551,233,888

社会福祉協議会は、特別会員・賛助会員を募集しています。



貸付制度のご案内 教育支援資金教育支援費・就学支度費

社会福祉協議会では、高等学校、大学、短期大学、専修学校専門課程、高等専門学校で学ぶための費用をお貸ししています。この制度は他からの融資の受けられない所得の比較的少ない世帯の自立と安定に役立てていただくための貸付制度です。この制度の特徴は、資金の貸付と民生委員・社協の生活支援とが一体となって、借受世帯の自立と安定に向けて支援を行うことにあります。

貸付手続きには時間がかかります。検討される際には、お早めの相談をお願いいたします。

◆ 教育支援資金

低所得世帯に属する者が就学に際し必要となる費用を貸し付ける(1)～(2)の貸付金です。

就学するご本人が借受人となっただけ、世帯の生計中心者が連帯借受人となっただけです。

(1) 教育支援費

高校、専門学校、短大、大学で就学するために必要な授業料等の費用

(2) 就学支度費

高校、専門学校、短大、大学に入学するために必要な入学金、制服・教材購入のための費用

なお、受験料などの入学決定前に必要な費用は対象となりません。

貸付にあたっては、審査があります。他制度が利用できる場合や、世帯の債務状況、収入状況などによっては、貸付ができない場合もあります。

【ご相談・問合せ先】生活支援班 TEL (484) 6200

Q. 相談は、進学先に合格が決まってからですか？

A. 試験を受ける前に、志望校が決まったらご相談ください。

Q. 申請は保護者だけでできますか？

A. 必ず借受人(学校に入る方)の同席が必要です。

Q. 申請手続は、どのくらいかかりますか？

A. 概ね1ヶ月程度かかります。

市内11のボランティアグループがひとり暮らしの高齢者のお宅へ、月に1回、手作りの温かいお弁当をお届けしています。



「ひとり暮らし高齢者等食事サービス」 手作りの温かいお弁当をお届けしています

ボランティア募集

一緒にボランティア、配達をしてくださるボランティアを募集しています。

資格や年齢は不問です。

市内に11グループありますので、家の近くで無理なく始めることもできます。興味のある方はぜひ、ボランティアセンターへお問合せください。



問合せ先
佐倉市ボランティアセンター
TEL (484) 6198

平成27年度 ボランティア活動助成団体

平成27年度は公開研修事業1、推奨テーマに添った事業2、新設団体運営2、既設団体の事業51の各団体への助成が決定しました。

団体名	事業内容
公開研修事業 草笛&リーフル 「ハッピー。はっば」	【日だまり道場「みんなのステージ」】表現活動ボランティアの個人・団体の発表と交流。
推奨テーマ事業 ボランティア桜	【印旛管内の精神障がい者交流バーベキュー大会】精神障がい者の方々の社会参加、社会復帰の支援、情報交換。
新設団体運営 あすなる22	交流・健康増進を図る、高齢者施設での、コーラスや傾聴、イベント支援活動
花と緑の街づくり22	臼井台交差点内花壇の管理、周辺の清掃等、「より美しい景観の街づくり」

赤い羽根しおり作り 参加者募集

赤い羽根共同募金運動にご協力いただいた方へ、感謝の気持ちを込めた赤い羽根のしおりをお渡ししています。今年度も、下記の日程でしおり作りを開催します。共同募金についてミニ講座も行います。みなさまのご参加をお待ちしております。



7月24日(金) 9:30～12:00	南部地域福祉センター研修室
8月6日(木) 13:30～16:00	社会福祉センター地下研修室
9月4日(金) 13:30～16:00	西部地域福祉センター会議室



問合せ：千葉県共同募金会佐倉市支会

TEL (484) 6033

平成27年度 地区社協会長

No.	地区社協名	会長
1	佐倉東部地区社協	小玉 克哉
2	佐倉城の辺地区社協	山岸 洋子
3	内郷地区社協	櫻井 肇
4	根郷地区社協	足立 元秀
5	弥富地区社協	池澤 利一
6	和田地区社協	小出 孝三
7	志津地区社協	長谷川 大美
8	臼井地区社協	左奈田 雄一
9	千代田地区社協	大蔵 文子
10	志津南地区社協	齊藤 克男
11	ユーカリが丘地区社協	平野 協治
12	西志津地区社協	石井 正二
13	うすい東地区社協	森田 実
14	王子台地区社協	加藤 順一

佐倉市内に居住する方で、介護福祉士、または訪問介護員1・2級研修・介護職員初任者研修を修了した方を募集しています。

勤務先：南部地域福祉センター
給与：時給820円
勤務日：週4～5日
申込期限：8月7日(金)

ヘルパーさん募集 (訪問介護員)

勤務先：南部地域福祉センター
給与：時給820円
勤務日：週4～5日
申込期限：8月7日(金)

TKC会計
五十嵐税務会計事務所
お気軽にお問合せ下さい。
所長 五十嵐 玲彦
佐倉市稲荷台1-5-6 TEL 043-463-1355
✕-IL: igarashiKaKei@tkcnf.or.jp

快適・安心・安全をお届けします
イオン&旬鮮館と32の専門店
駐車料金2時間半まで無料

レイクピアウスイ
京成臼井駅前 TEL 043-461-1871
〒285-0837 佐倉市王子台1-23

新しく、鮮やかに、笑

TS
テオ印刷
佐倉市錦木町1137-4
☎ 043(484)0321(代)
http://www.teoh.co.jp

広告募集
佐倉市社会福祉協議会では、本紙「社協さくら」の広告掲載企業・団体を募集しております。
問合せ【総務班】
TEL (484) 6197

※詳細は、ホームページをご覧ください。
問合せ：総務班
TEL (484) 6197

福祉総合相談所

●心配ごと相談(民生・児童委員)
[相談場所・日時] 10:00~15:00
月:社会福祉センター2階
TEL(484)6199
水:西部地域福祉センター2階
TEL(463)4433
金:南部地域福祉センター1階
TEL(483)7211

●法律相談(弁護士)
[相談場所・日時]
第4月曜日(11月のみ第3月曜日)
10:00~15:00
社会福祉センター2階にて
9:00受付開始(先着順,8名まで)

●介護生活相談 TEL(484)6196
●貸付相談 TEL(484)6200
[相談場所・日時]
社会福祉協議会事務局
月~金曜日 8:30~17:00

●ボランティア相談
佐倉市ボランティアセンター
TEL(484)6198
西部地域福祉センター
TEL(463)4167
南部地域福祉センター
TEL(483)2811

※祝日は相談を行いません。
[問合せ] 生活支援班
TEL(484)6200

●介護相談(ケアマネジャー)
[相談場所・日時]
第3金曜日 10:00~11:30
南部地域福祉センターA棟
TEL(486)5151
第2火曜日 10:00~12:00
西部地域福祉センター
TEL(463)4167
※電話相談不可。祝日・休所日を除く。

第7回 障害者作品展

~ふれあいギャラリー~
作品募集中

11月5日(木)~8日(日)に佐倉市立美術館で行われる『ふれあいギャラリー』の作品展を募集します。

◇応募資格:佐倉市内在住または佐倉市内で活動されている(在学・在勤・各種団体等)障がいのある方。

◇募集期間:8月1日(土)~10月16日(金)

◇申込み方法:応募用紙に必要事項を記入の上、郵送またはFAXにて。

◇申込み先:佐倉市ボランティアセンター
〒285-0013 佐倉市海隣寺町87
TEL(484)6198
FAX(486)2518

日時:8月7日(金)~8日(土)
午前9時~午後4時
場所:木の宮学園(佐倉市青菅1051)
対象者:一般の方(中高生歓迎)
定員:10名(定員になり次第締め切ります)
参加費:700円(2日間の昼食代)
内容:知的に障がいを持った方との作業活動や余暇活動を通して交流の時間を持つ。
7日は、作業活動と翌日の準備
8日は、ミニイベント(緑日の予定)
詳細については、参加希望者に後日資料を送付します。
問合せ:TEL(463)1128(担当:須藤)

木の宮学園ボランティア講座

敬老会のご案内

ご長寿をお祝いする敬老会を、下記のとおり地域ごとに開催します。年齢が75歳以上(昭和15年12月31日以前生まれ)の方が対象となります。

開催時間等の詳細につきましては、各地区社協から招待状をお届けしますので、ご確認ください。

Table with columns: 地区名, 開催日, 曜日, 会場. Lists various districts and their respective event dates and venues.

問合せ:まちづくり推進班 TEL(484)6033

寄附者ご芳名 (平成27年4月1日~平成27年5月31日)

Table with columns: 寄附者氏名・団体, 金額(円). Lists donors and their contribution amounts.

ありがとうございました。福祉事業に活用させていただきます。

善意銀行預託・払出し

自27.4.1 至27.5.31
敬称略

- List of donation items and amounts: 金銭預託, 金銭払出, 物品預託, 物品払出. Includes categories like food, clothing, and household items.

編集後記

某新聞の文化欄が面白い。月に何回か、変わった事・珍しいことを行っている人の随筆が掲載される。実は昔、私の陶芸の先生が「練り上げ」という変わった技法でこの欄に登場した。筆記用具の試し書きを、日本のみならず、海外に出かけてまで収集している人。回文(上から読んでも下から読んでも同じ音)の趣味から作家になった人。手足を使った、四足走法の研究・実践から、いつか二足走行より早く走れる日を目指している人。こんなことよく真面目にできるなあ、と感心してしまう。あなたも変わったこと始めませんか。(S・T)

納涼祭
日時:8月16日(日)
場所:ケアハウスくつろぎの里
内容:盆踊り・模擬店・花火等
問合せ:TEL(462)2941(担当:永井)

ケアハウスくつろぎの里

フラワーアレンジメント
参加費:700円(材料費)
問合せ:TEL(481)3020(担当:青木)

夏祭り
日時:8月8日(土) 午前11時~午後3時
場所:特別養護老人ホームさくらの丘
内容:緑日(屋台・手作り品の販売)
その他、催し物あり
問合せ:TEL(481)3020(担当:竹内、青木)